

漁況情報 号外

令和7年10月1日発行

岩手県水産技術センター

URL : <https://www2.suigi.pref.iwate.jp/>

Tel : 0193-26-7915 / Fax : 0193-26-7920 / E-mail : CE0012@pref.iwate.jp

9月30日に国立研究開発法人 水産研究・教育機構から「2025年度 第2回 太平洋スルメイカ 長期漁況予報」が発表されましたので、内容を紹介します。

令和7年7月～9月に実施したいか釣り調査及び漁況経過を主要な情報として、太平洋における令和7年10月～12月のスルメイカの来遊量を予測したものです。

《令和7年10月～12月の三陸海域におけるスルメイカの見通し》

来遊量は前年を上回り、期間を通じて漁場が形成される。

***** 今後のスルメイカ漁況の見通し(令和7年10月～12月) 抜粋 *****

対象海域：道東太平洋海域、根室海峡～オホーツク海、津軽海峡～道南太平洋海域、常磐～三陸海域

対象漁業：いか釣り、底びき網、定置網、まき網、刺し網

対象魚群：主に冬季発生系群（2025年級群）

1 道東太平洋海域（いか釣り、底びき網）

（1）来遊量：前年を上回る。

（2）漁期・漁場：対象期間中の漁場形成は散発的となる。

2 根室海峡～オホーツク海（いか釣り、底びき網、定置網、刺し網）

（1）来遊量：前年を上回る。

（2）漁期・漁場：漁場形成は前年と同様に11月までとなる。

3 津軽海峡～道南太平洋海域（いか釣り、定置網）

（1）来遊量：前年を上回る。

（2）漁期・漁場：対象期間を通じて漁場が形成される。

4 常磐～三陸海域（いか釣り、底びき網、定置網、まき網）

（1）来遊量：前年を上回る。

（2）漁期・漁場：対象期間を通じて漁場が形成される。

御質問等は、漁業資源部（担当：村上）までお寄せください。

なお、本予報の詳細については、国立研究開発法人水産研究・教育機構Webページ

(https://www.fra.go.jp/newslist_press.html) を御参照願います。